

全自动 生ごみ消化機

バイオのちからで生ごみを分解!

食品残渣・生ごみ削減を
お手伝い致します



全自动生ごみ消化機

バイオのちからで生ごみを分解!



ABOUT 生ごみ消化機とは

生ごみ消化機は、バイオ（菌）を活用し食品残渣・生ごみを分解消化する機械です。生ごみを燃やす事ではなく、消化後の残渣を取り出す必要もない、環境に優しい機械となっております。



ゴミを燃やさず、
CO₂削減!
地球に優しい!

TEST 生ごみ消化機開発における 様々な試験

より安全に、より良い生ごみ消化機を
ご提供させて頂く為に、様々な試験を行いました。

※平成11年9月30日から元建設省（現国土交通省）から
日本建築センター経由にて抵触事項に関する指導を
頂き解決した内容です。

- 建築基準法施行令第129条の二の二の第3項
- 遺伝子解析・OECD化学物質毒性試験等
- 温湿度の使用環境領域・温度加速評価試験
- 気密漏えい試験
- JIS K 6301試験
- JATM U 9152試験
- JAS A 4002自掃試験
- 生ゴミ分解層と投入口の悪臭逆流対策
- 居住住宅換気性能と特性
- 悪臭防止法性能試験
- 停電時の臭気対策と試験
- 建築基準法施行令第129条の2の3第3項・日本産業衛生学会勧告値・HEDOのTLV値等
- 配管破損性と防火区画の領域と対策
- 分解実証試験と強制的阻害物の添加と対策
- 生活排水基準
- 宿主（セラミックボール）抗菌阻害物質添加による影響と継代的菌株の維持試験

FEATURE

機械の仕組み・特徴

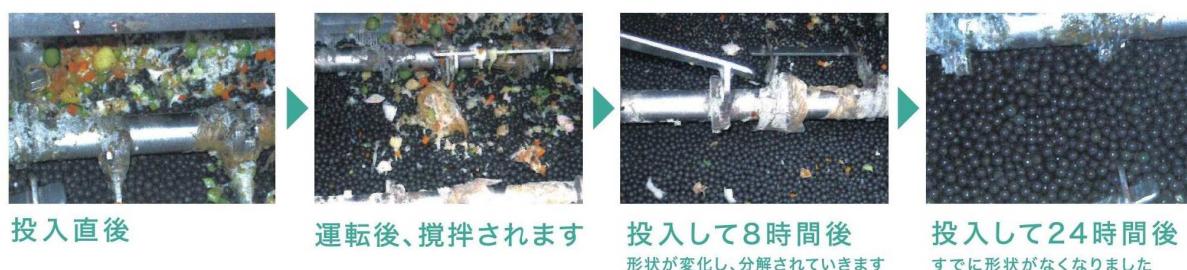
生ごみ消化機は内部にある攪拌板と宿主(セラミックボール)にて食品残渣・生ごみを分解します。その構造により海藻、ごぼう等の纖維質類の分解処分も可能となっております。



DIGESTION

食品残渣・生ごみ等の分解・消化

食品残渣・生ごみ等の消化は、機械に投入してから攪拌板にて攪拌されながら分解が始まります。前後はありますが、投入後約8時間後には形状が変化し、分解されていきます。投入後約24時間後には形状がなくなります。



CASE STUDY

製品導入事例

病院や介護施設での食品残渣や食品メーカー・スーパーのバックヤードの食品残渣等、
食品を扱う様々な施設で、食品残渣・生ごみ削減に全自动生ごみ消化機が活躍しています。
ぜひ導入をご検討ください。



病院



スーパー



介護施設



食品メーカー

FLOW 導入までの流れ

弊社担当が丁寧にご対応いたします。
まずは気軽にお問い合わせください。

STEP01



お打ち合わせ

STEP02



仕様等ご提案

STEP03



御見積もり

STEP04



導入・設置

お問い合わせ

TEL.0277-77-7330
FAX.0277-77-7320

R2 事業再構築 広-1 ※事業再構築補助金事業以外での使用禁止